



# 高校生の「選挙」のギモンを解決するった!

選挙権は18歳から与えられます。でも、初めての投票はちょっと緊張…。そこで、結城第二高等学校生徒会の皆さんに、高校生の選挙に関するリアルな疑問や意見を聞いてみました!

問 市選挙管理委員会(市総務課) ☎ 34-0402

## ? — どうして18歳から投票できるようになったの?投票率は?

次世代を担う若者の考えをすくい上げて、政治に反映させるためです。投票率は、「18歳選挙権」が導入された2016年の参議院議員選挙では、18歳が51.2%、19歳が42.3%で、20歳代前半よりも高い投票率でしたが、徐々に低下してきているのが現状です。

## ? — どこで投票すればいいの?

市役所から郵送される、投票所入場券に、自分の投票区(投票所)が書いてあります。ちなみに期日前投票所では、自分の投票区にかかわらずだれでも投票できます。入場券がなくても、本人確認などをした上で投票できるので、出かけた“ついで”に投票もできちゃいます!

## ? — どういう手順で投票すればいいの?

- 1 受付に入場券を出し、本人確認をします。
- 2 投票用紙を受け取り、投票したい候補者(または政党名)の名前を書きます。
- 3 投票箱に入れます。この3ステップで終了!とても簡単です。

## ? — 集計(開票)作業はどうやるの?

投票を締め切ったあと、全ての投票所の投票箱をすぐに開票会場に集め、その日のうちに集計します。基本的に機械を使いますが、読み取りが難しい票などは、最終的に人の目で判断しています。



若者が政治の話を気軽にできる雰囲気を作って、「人気投票」をするような感覚になるといい!



学校で選挙の授業があれば...もっと政治が身近になるといいな!



投票の手順や選挙の基本が分かれば、投票に行く気になるかも...



候補者を選ぶ基準をもっと明確に!だれにでも分かりやすい案内が欲しい!

## ? — だれに投票するかどうやって選べばいい?

立候補者の考えやマニフェスト(公約)などをまとめた「選挙公報」が、選挙ごとに必ず発行されます。市内全戸に配られるほか、ホームページでも公開されるので、参考にしてください!

## ? — 自分の1票で何がかわるの?

多くの投票の前では、自分の1票では何も変わらないと思えるかもしれませんが、皆さんの1票の積み重ねが、結果につながっています。投票は、あなたの思いや考えを社会に示す、とても大切な行為。その1票で「未来が変わる」のです。次世代を担う若者だからこそ、投票で意思表示をしてください!

## 「投票立会人」でも若者が活躍中!

市では、各投票所で投票を見守る「投票立会人」として、市民の皆さんにご協力いただいています。2019年8月の結城市長選挙(期日前投票所)で、投票立会人になっていただいた田村凛水さんに、その感想を聞きました。



### 🔍 応募したきっかけは何ですか?

通っていた学校で投票立会人の募集があり、地元の結城市に何か貢献したいと思ったことがきっかけです。当時、まだ選挙に参加したことがなかったので、選挙がどのように行われているのかを学びたいと思い、応募しました。

### 🔍 実際にやってみてどうでしたか?

車いすの方向けの高さが低い記載台や、自筆が難しい場合の代理投票制度など、だれでも気軽に投票ができることを初めて知りました。また、小さな子どもに風船のプレゼントをして、「家族と一緒に投票所に行こう」と思うような工夫もされていたのが、新鮮でした。

### 🔍 投票の際に、立候補者の情報をどのように集めましたか?

主に、立候補者のポスターから情報を集めました。政策や人柄、雰囲気などが一目で分かるからです。より詳しく知りたい場合は、選挙公報なども参考にしました。

### 🔍 若者の投票率を高めるために何が重要だと思いますか?

投票会場に行くまでが大変だったり、会場内の緊張感に抵抗がある方もいると思います。投票すること自体のハードルを下げたり、「インターネット投票」などが導入されたら、もっと気軽に投票するようになると思います。